

留学先大学： Université Paris Diderot
 留学先での所属学部・研究科： LETTRES/ARTS/CINEMA
 留学先での在籍身分： ?
 留学期間： 2013 年 9 月～ 2014 年 6 月
 神戸大学での所属学部・研究科： 文学部人文学科フランス文学専修
 学年（出発時）： 3
 本報告書記入日： 2013 年 11 月 26 日

出発前

どのように情報を集めましたか。参考になる本やホームページがあれば、記入してください。

m i x i のコミュニティや留学体験者のブログ

住居について

- ・住居のタイプ：大学寮 アパート ホストファミリー その他（具体的に）_____
- 住居（寮、アパート）の名前：Résidence universitaire Grands M
- ・部屋の種類：一人部屋 二人部屋 その他（具体的に）_____
- ・ルームメイト：現地学生 留学生（出身国：_____） その他（具体的に）_____
- ・どのように探しましたか。：大学の斡旋 自分で探した その他（具体的に）_____
- ・大学までの通学時間・手段：_____ 徒歩 5 分、
- ・住居の周りの環境はどうか。：

スーパーやパン屋、図書館に映画館など生活に必要なものが揃っていて、駅も3種類あるので交通の便もいい。

- ・毎日の食事はどうしていますか。：

自炊

- ・住居は渡航前に、または渡航後すぐにみつかりましたか。トラブルはありませんでしたか。：

大学寮は絶望的と言われていたので自分でアパートを一日中探していた。
 パリは住宅環境が劣悪なのでかなり苦労してやっと見つかった時に寮の当選通知が来た。

大学の授業について

1. 履修登録について

- ・履修登録の時期：出発前 到着後
- ・履修登録の方法：On-line International Office等の仲介 その他（具体的に）紙に書いて担当者に提出
- ・登録時に留学生として優先・配慮されることはありましたか。：無し 有り
- ・優先・配慮があった場合、具体的に教えてください。

締切が他の学生よりかなり余裕のある日どりだった。

- ・希望通りの授業が履修できましたか。：はい いいえ
- ・希望通りの授業が履修できなかった場合、その理由を教えてください。

2. 現在までに、履修している授業について記入してください。

No.	コース名	教授名	時間数 /週	留学先 での単 位数	履修し ている 学生数	予習, 復習, テスト等についてアドバイスも 含めて教えてください。
1	Les métier de l'édition		1	1	30	
2	La production éditorial		1	1	25	
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						

3. 授業（カリキュラム等）について クラスのサイズ、成績評価、現地学生の取り組み等

授業は毎回招致講師が講義をしたり変化に富んでいて面白いが、3時間と長いのが慣れるまでこたえる。
生徒は積極な人とそうでない人がいて、あまり日本と変わらない気がする。
大きく違うのは先生の地位。とても気軽に話しかけられる相手ではない。

一週間のスケジュール（授業時間、課外活動等、毎日の生活を記入してください。）

	月	火	水	木	金	土	日
8:00	17:00～	18:00～		現地の日	15:00～		
9:00	20:00	19:30		本語学科	18:00		
10:00	授業	聴講のみ		学生によ	授業		
11:00		で登録し		る日仏交			
12:00		ていない		流会			
13:00		文学史の					
14:00		授業					
15:00							
16:00							
17:00							
18:00							
19:00							
20:00							
21:00							
22:00							

現在までの感想 自由に記入してください。（800字～）

とにかく言葉の問題が大きい。
銀行の口座開設や住居の契約など現地の学生のサポートがなければ不可能。
日本で準備できることもあるとは思いますが習うより慣れるでこちらに来てからのほうが明らかに吸収が早い。
またお国柄なのかとにかく適当なので日本にいる気分でしたらストレスでおかしくなってしまうと思う。
うまくいかない、約束は守らないのは当たり前だと思っているくらいでちょうどいい。
衛生環境も大きく異なるので、改めて几帳面で潔癖な人にはおすすりできない。
また治安も知ってはいたものの日本とは比べ物にならないくらい悪い。
しかしおおらかで人との関わりを重視するこの国は、携帯電話を何よりの友とし、些細なことで目くじらを立てる日本という国よりずっと住みやすい。
本腰を入れて勉強を始めるまではかなりの時間を要するが、根気よく語学の勉強を続けていればふとしたきっかけで自分の成長に気づけるので、帰国まで思う存分学びたい。